

(3) 算 数

領域・小問ごとの分析	対 策 の 視 点
<p>① 数と計算</p> <p>1. 分数や小数の四則計算</p> <p>(1) 帯分数の乗法 正答率は90%で、大変よく理解されている。</p> <p>(2) 整数と帯分数の除法 正答率は75%で、よく理解されている。</p> <p>(3) 乗除の混合算 正答率は69%である。この問題は混合算であるとともに、小数も含まれているため、前の2問よりつまずきが多い。</p> <p>(4) 乗除の混合算 正答率は74%で、よく理解されている。</p> <p>(5) 分数の四則混合算 正答率は38%と低い。誤答を調べて見ると、乗除先行の計算規則を無視した誤りが多い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 小数の扱い、計算の手順をよく理解させることが大切である。 ◦ 整数の四則混合算は経験しているが、分数になると忘れてしまう。それぞれの場合に計算規則を確かめる必要がある。
<p>2. 分配法則 正答率は60%である。無答が多いが、これは、等式をみて分配法則の問題であることを見抜けなかったためと思われる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 分配法則は、機械的な操作を指導するだけでなく、具体的な問題を通して分配法則の使い方、良さに気づかせる指導が望ましい。
<p>3. 数直線上の位置を分数で表す 正答率は40%と低い。誤答の多くは、分数に直すべきところを小数のまま答えている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 問題文をよく読み、その意味を正しく読み取る習慣を身につけさせたい。
<p>4. 立式の問題 正答率は75%で、よく理解されている。</p>	
<p>5. 分数の乗法及び除法の意味と計算</p> <p>(1) 乗法を用いる問題</p>	